

夏休み親子で楽しいね



JAおきなわ(那覇市、砂川博紀理事)は14日、トマトとシークワーサー、パイナップルを使った夏休み親子料理教室を那覇市の県学校給食会(沖繩製粉那覇市竹内一郎社長)も同日、那覇市東



県産食材などを使った料理を作る参加者ら
14日、那覇市旭町の県学校給食会



生地を一生懸命練る参加者ら14日、那覇市東町の沖繩製粉サービスセンター

JAおきなわ 料理作り学ぶ 沖繩製粉

町の同社サービスセンターで「2014年 夏休み親子手作り沖繩そば教室」を開催した。JAおきなわは、夏を代表するトマトと県産食材を使い、自宅で簡単にできるパエリアなど全4品を約2時間かけて調理した。講習会の前にトマトの持つ栄養素や歴史などをクイズ形式で学んだ。

沖繩製粉は、約30人の親子が手打ち麺に挑戦した。同社の料理教室は、2008年から実施しており、パンとそばの2種類から選択できる。小学生以上が対象で毎年多くの親子が参加している。